様式第3号(第5条関係)

供給設備の技術上の基準 (容器による貯蔵能力が 1,000 kg以上 3,000 kg未満のものに限る)

| 1. 保安 | 距 離 | ① 1 種保安距離 (法定 16.97m・障壁設置 0m) 実際距離 m 保安物件の名称 2 2 種保安距離 (法定 11.31m・障壁設置 0m) 実際距離 m 保安物件の名称 |
|---------------|-----------|--|
| 2. 障 | 壁 | ①障壁の構造 材料 寸法(高さ) cm(厚さ) cm ②扉の構造 材料 (厚さ) cm ③扉の補強 等辺山形鋼(枠) mm× mm(内) mm× mm 間隔(縦) cm(横) cm |
| 3. 火気耳 | | ② 火気等の種類 火気等との距離 m ②火気距離が 5m 未満 障壁(材料) 高さ m |
| 4.滞留 | 防止 | ①貯蔵設備面積 m² 法定換気口面積 c m² ②実際の換気口面積 c m² |
| 5. さく、 の設置 | - | さく、へい等の種類 |
| 6. 嘗 | 戒 標 | ① 掲示位置 ② 表示内容 |
| 7.消火 | 設備 | ① 粉末消火器 (A-4、B-10 以上のもの 貯蔵能力 1,000kg につき 1 個以上) ②その他 |
| 8.軽量/ | は屋根等 | ① 屋根の場合 その材料 ② 遮へい板の場合 その材料 |
| 9. 転倒图措 | 方止等の 置 | |
| 10. 腐食[| 方止措置 | |